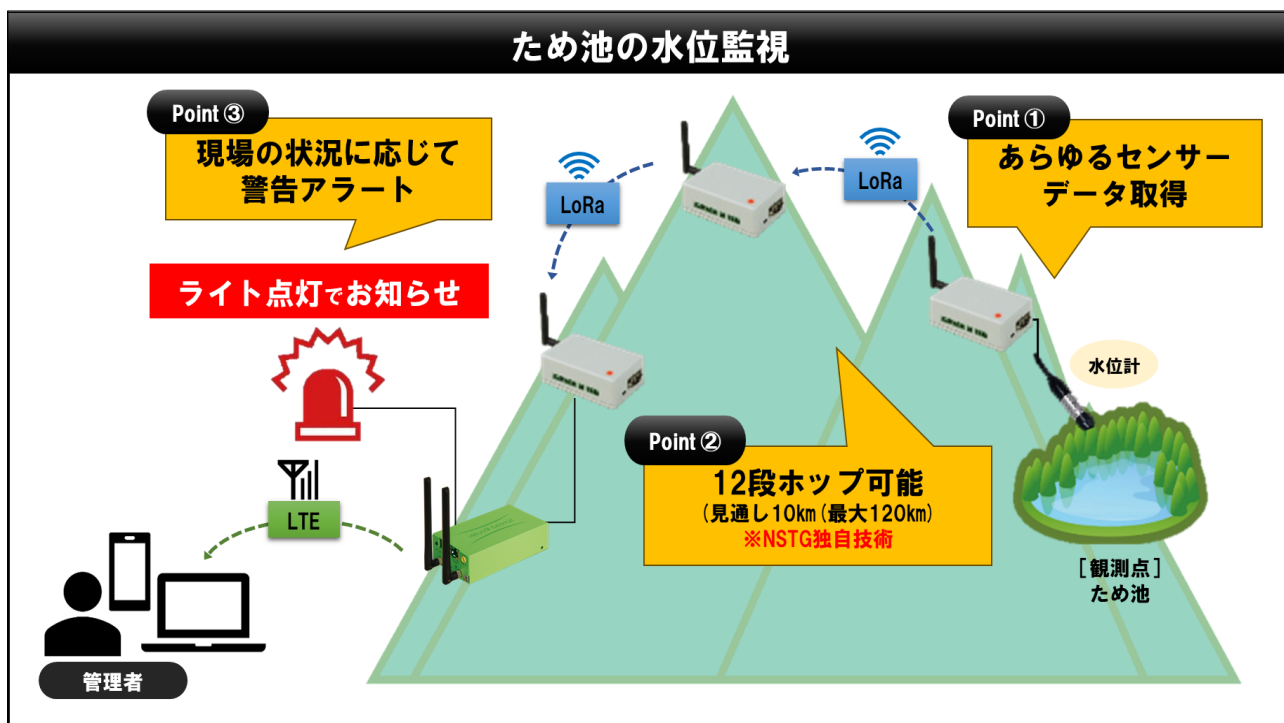


## 水位計を利用して、安全で安心な地域を確立『ため池の水位監視』

### ■課題

近年の異常気象により、ため池の被害が顕著となり、令和元年7月には、ため池の適切な保全と決壊被害を防ぐことを目的とした法律が施行されました。現場点検のために管理者は現場に定期的に出向く必要があります。また、移動時に危険が伴うなど管理体制の効率化が急務とされています。



### 【概要・期待効果】

水位計を用いて“ため池”の水位を取得し、現場に出向かなくても遠隔地から状況を把握し危険の予測をすることができます。異常と判断した際には、警報器で現場付近にいる方々に危険をお知らせします。

- Point① 水位計に限らず、あらゆるセンサーの接続が可能です。
- Point② 独自のLoRa通信技術により、固定回線や携帯電波圏外でのデータ通信を実現します。
- Point③ 正常値と実測値を比較して、アラート通知としてお知らせします。

